



弘前アップル RC 週報

会長：山本周平 幹事：菊池 勲

2013/02/04

第 34 回例会

弘前アップル RC 事務所

〒036-8086 青森県弘前市田園 1-21-1 アイエーネットワーク内

「私の人生のターニングポイントそして今の夢」

内部卓話：木村由美 会員



ここに座るとドキドキしますね。(笑)
今夜は「私の人生のターニングポイントと今の夢」ということでお話させていただきます。現在、56歳の設計士の主人と、昨年自衛隊を退官しました長男と、今いっしょに仕事をしている長女と、長年戦い続けている86歳のお姑さんと(爆笑)5人家族で過ごしています。現在の仕事は100%自然素材の化粧品の卸業と販売です。そして11月から上土手町にエステサロンを新しくオープンしました。

私は西津軽郡鰺ヶ沢町新地町で1960年1月4日に生まれました。実はJunkoさんとずっと同じ年だと思っていましたけど、先日、「由美さんは一つ上よ」と言われてしまいました。(笑)兄と姉の3人兄弟です。父は公務員でした。母の育て方は、男は勉強しなくてはいけないが女は勉強しなくていい。勉強はきれいな方でしたが、それでも試験勉強なんかしていると、勉強しないでいいから早く寝なさいと言われていました。兄だけが弘前大学付属中学校



へ入り、12歳から弘前市で下宿生活でした。

当時の私の家はすごく大きくて、二階に8つもの部屋があり、台所も大きく、旅館のような家で、とても不思議な感じがしていました。実は新地町は遊郭街で、私の家も遊郭だったということが、最近わかりました。(笑)

父が公務員を辞めて、建築業を始めまして、当時かなり儲かっていたと思います。私はピアノを習わせてもらったり、いつも新しいステレオがあったりの暮らしでしたから。私は小学校時代はすごくワンパクでした。いじめっこの男子をみつけると背負い投げで投げ飛ばしたり、登校拒否の子がいれば皆でその子の家に迎えに行くリーダーになっていました。担任の教師に、やるだけやってきますから、と言っていたのですが、その言葉をよく褒められていました。通信簿は成績が悪かったのですが、正義感と協調性のところだけにずっと〇がつけられていました。部活は小学校時代にソフト部、中学校時代は野外部、高校に入って剣道部に入りました。10人入りましたが練習の厳しさに同級生は2人だけしか残りませんでしたので、私が主将をやりました。男子にドウとかメンで一本を入れるのは快感でした。(笑)私の性格がお分かりになってきたと思います。(笑)

17歳のときに父の事業が倒産しました。ここが私の人生のターニングポイントになります。当時で億単位の借金を抱えました。よく電話がきて「お前の父親はなんだ〜！」とか言われるなかで育ったことで、後々の強い自分が作られていったような気がします。高校三

年生の時の三者面談で、母親が就職でお願いしますと言ったのですが、担任の教師が音楽の先生だったんですね、由美さんはピアノが弾けるんだからそのピアノを活かせる職業に就くようにしなさいと、弘前市の弘前女子厚生学院だったら授業料も安いのでなんとかやっつけていけるだろうと、先生が全部決めてくださいました。その頃から私は、困ったときにはどなたか周囲の人に助けられるような、そんな人生を歩んできたような気がします。そして、バイトして入学金と前期の授業料を稼いで来なさいと言われ、そこからバイト生活が始まります。姉がホテル青森で働いていたので、そこで朝8時から夜11時まで2か月間働いて、入学金と前期授業料を稼ぎました。

両親も祖父母も姉を頼って青森市へ移り住み、私は一人弘前市で暮らすという生活が始まりました。最初に住んだのが鍛冶町(弘前市一の歓楽街)です。ホステスとしてではありません。(爆笑)鍛冶町の酒店に半年間住み込みで働いていました。学校では県内の僻地での実地研修があるのですが、自分たちで食べるものも全部用意して、自分たちで公民館を借りて、そこに農家の子どもたちを一か月間預かるのですが、私は実地研修は二回とも川内へ行きました。そのため酒店のアルバイトの仕事ができなくなりました。

やがて保育士となり、最初に働いたのが青森市の後潟保育園で、2年間働いたのですが、私が若かったせいもあるのですが、経営者との考えが合わずにやめてしまいました。そして5万円を持って思い切って上京しました。高校



時代の大親友が東京で看護師をしていたものですから、6か月間だけ彼女のアパートに泊めてもらいました。トラバークで就職先を探しました。あまり給料が高い職種はちょっと怖いので避けて、中級ぐらいの給料の職種を選んだら、英会話教材の売り込みの仕事でした。電話して学生をだまして売りつけるのです。(大爆笑)ホントなんですよ。英語も覚えられますという触れ込みなのですぐ決めました。電話をしまくって会ってくれる学生に30万円の教材を売るんですね。それで見事に売り上げ新人賞をとりました。最後に会ったのが青森出身の方で、私が青森出身だとわかったら、教材の説明をしなくてもいいよ買ってあげるよ、と言ったんですね。その一言で辞めました。

その後、電信柱の保母募集のポスターを見つけ、保育園太陽の子に勤めました。その保育園は町中の反対にあいながら老人ホームを立ち上げたのですが、私は老人ホームと保育園が一緒のところで3年間働きました。お昼休みには、子どもたちとおじいちゃんおばあちゃんたちが一緒に遊ぶんです。入れ歯で遊んだりして。夏祭りの最中に亡くなる方もいましたが、でもそれはとても幸せな光景でもあったと思います。子どもたち手作りのうちわを貰って、子どもたちに見守られながらその場で亡くなったのです。生と死とを本当に考えさせられました。

結婚をするということでも地元に戻ってきて、主婦生活に入ったのですが、3ヵ月で自分は主婦に向いていないことがわかり、その時出会ったサンダース化粧品の仕事に入りました。私は一つ

のことを始めるとガーンと行ってしまう性格なので、始めて2年で代理店になりました。その代理店の名づけ親が関場慶博さんで、サンダースフェアリーと名づけてもらいました。妖精のようなという意味で・・・(ここで本人が突如笑いだす。そこで関場会員から、由美さんのイメージでつけたんですよ、と合の手が入る。どういうわけか一同大爆笑となる)

この仕事を9年間続け、その間に二人の子を出産しましたが、嫁・妻・母の役目がちょっと厳しくなり、苦しくなっちゃって、一か月にわたり呼吸困難の発作を繰り返し、今思えばパニック障害だったのではないかと思うのですが、仕事を始めて9年目で休みたいなと思い、やめました。その後、また保育士の仕事がしたいなと思い、保育園みのりへ就職しましたが、その園長先生がなんと三浦順子さんのお父さんだったのです。そこで7年間お世話になりました。保育士の仕事は大好きなので辞めたくなかったのですが、ある日、サンダースの社長から電話があり、青森へ支店を立ち上げたいので、戻ってきて欲しいと言われました。最初はお断りしていたのですが、その社長が癌だとわかり、気持ちが揺らぎ、お世話になった社長なので最後に一緒に仕事をしようと戻りました。その社長はその後お亡くなりになるわけです。

私はもともと負けず嫌いの性格ではありませんでしたが、負けそうなこともありましたが、一番苦しい時に助けられたのは、私の母でした。借金があっても、母が調理師の免許があるとのことで小料理屋をやって、その後姉のやっていたス



ナックを引き継いで 65 歳までやってきました。祖父母を 91 歳まで自宅でケアし、布団の上で静かに看取りました。私は母の涙を見たことはありませんでした。青森市へ移ってからは狭い借家でしたが、本当にたくさんの方が訪れる家でした。母はいつでもどんなときでもニコニコ笑っていましたが、それが私の頑張りの源だったような気がいたします。あっ、まだ生きていますので。(爆笑)

で、もう一つなぜ負けそうになった時に負けなかったかという、関場由美子さんという方と、もう 25 年くらいになったかと思うんですが、最初はお客さんでしたが何でも話せる親友となれたことが大きかったです。ある日、関場由美子さんと東京からのお客様を岩木山神社へお連れする機会がありました。由美さんはなんて祈ったのと聞かれたので、娘の受験がうまく行くようにと祈りましたと答えたら、それはおかしいね～、と笑われました。それじゃ由美子さんはなんて祈ったのと聞いたら、彼女は、家族全員へいろんな試練がたくさん訪れますように、と祈っていたというので、私はびっくりしてしまいました。やっぱりこの人は変わっていると思いました。だって試練がいっぱい来た方が成長できるじゃないと、由美子さんは事も無げに言ったのです。

最近の私は試練が来るたびに、あっ来た来た、また成長ができるんだというふうに思えるようになりました。私は由美子さんに、あの時岩木山神社で試練がたくさん来ますようにと祈った時、家族ばかりでなく、私の名前もい

っしょに言ったんじゃないのと軽口をたたくことがあります。(笑)

今の夢なんです、仕事は娘に引き継いでもらいたいと思っています。娘は私の仕事を長年みてきたせいか、たいへん興味を持ち、京都でエステの勉強をしてきています。私は今も保育士の仕事が好きなので、やがては保育士の仕事にもどりたい。今のとても嫌なニュースは、我が子を殺したということです。身震いしてしまうほどです。そのような事件が二度と起こらないように、愛を知らないような若いお父さんお母さんへのために、何かお手伝いのできたらいいなと思っています。

(大拍手)



会長挨拶 荒田副会長

本日の例会は、前半戦は、ある女性の生き様みたいなお話でとても面白かったです。後半戦は職業奉仕の議論となりました。だからこそ次に何をしようかと、ということですね。世の中には素晴らしいこともあるわけ、ダメなところではなく、良いところをしっかりとらえて、自分たちのクラブで仲良く、中身のあつ活動をしっかり続けていければいいなあ、と思いました。



会員増強に功績があった齊藤

会員、山本会長、三浦会員へ、松本ガバナーより贈られました、栄えあるスポンサーバッジが荒田副会長より手渡されました。



インフルエンザ、腸炎など流行しています。みなさんお体大切に！

岡本薫会員：今日は立春。気分は春です。今年は一日一日を大切に生きて行きたいです。出会いを大切に。

木村由美会員：立春！！最高！！

宇野純子会員：今日は、由美さんの卓話楽しみにしてきました。2月9日・10日は大館あめっこ市です。ワンちゃんを連れて行ってきます。

吉田淑子会員：由美さん卓話楽しみにしています。ちょっと雪がとけてきてうれしい、この頃。

渋谷明広会員：今日は例会前にトンカツ揚げて家族に食べさせて来ました。今度みなさんにもカツサンドご馳走しますね。

山田順子会員：なんとかインフルエンザから復活しました～。1週間も禁酒してます（苦笑）。由美さんの卓話楽しみに来ました。実際楽しい（笑）。由美さんの明るさ、たくましさの根源をちょっぴり見られた気がします。

板澤雅人会員：雪が小休止でホッとしていますが、明日は天気が悪いようです。運転とインフル、胃腸炎にはご注意ください。



ニコニコ報告

関場慶博会員：皆さ～ん、立春ですよ～春ですよ～心ウキウキ、ソワソワ。由美さんの卓話を楽しみにしています。

荒田俊治会員：晴れの日が続き、春が近いと実感しました。明日から雪となりますが、きっと最高の雪だと思います。

渡邊潔会員：明後日、本校の課題研究発表会です。よろしければいらして下さい。

田中裕介会員：早いもので2013年も、もう1月過ぎましたね。まだまだ風邪やインフルエンザ、胃腸炎など流行っている様ですので、健康管理はしっかり気をつけていきたいですね。

吉澤葉子会員：由美さん、卓話楽しみにして来ました。明るく、たくましい由美さんが、また好きになりました！



出席報告

第34回例会：
会員数 28名



出席者数 17 名

出席率 61%

修正出席率 82%

【メイクアップ】

2月2日 地区職業奉仕セミナー
(角田、菊池、吉田、渡邊)

2月2日 米山財団委員会 (齊藤、三浦)



E 例会あり方検討委員会

管理運営委員会、アカデミー委員会合同で、そして理事会のメンバー出席のもと、標記の会合が例会後持たれました。現在、第三例会はE例会で、Facebookを利用して行っていますが、これまでいろんな問題点および改善点が指摘されてきました。IT技術担当の齊藤会員より、あらたなプログラムの説明があり、今後のE例会についての意見交換を行いました。

「E例会は通常例会と同じく1時間という限られた時間内の文字による会話のやり取りなので、ややもすれば誤解を招きやすいことなどもあるので、ディスカッションやディベートなどは避けた方が良いでしょう」「通常例会と同じような進行形式でいいのではないかな。その間に個人的な意見や質問は入れない方が良いでしょう」「会長挨拶、幹事報告、ビジター挨拶、そして何かテーマを一つに絞って、それを担当の委員から報告してもらい、それをみんなが共有しあう、ということでは十分ではないだろうか」「質疑応答は、その場では行わずに、次回の例会で行う方が良いでしょう」「時間は1時間で終えた方が良いでしょう」

などの意見がありました。齊藤会員からは、ホームページ上からアクセスできるFacebookに準じるようなプログラムを開発中であることが報告されました。齊藤会員への過大な負担を避ける意味でも、あまり複雑なプログラムを作らなくてもよい、ということで意見が一致しました。次回のE例会には新しいプログラムは間に合わないの、次回のE例会は従来通り行うことにし、進行そして内容をもっと簡素化して行うこととなりました。

★例会予定★

- 2月11日(月) 休会
- 2月18日(月) E例会
- 2月25日(月) 内部卓話「感謝っていいね」(菊池勲会員)
会員増強維持委員会
- 3月4日(月) 外部卓話(工藤真人
地区米山委員長と奨学生)
- 3月11日(月) 内部卓話「私の履歴書」(渡邊潔会員)
- 3月18日(月) E例会
- 3月25日(月) D例会(担当:ロータリー財団委員会)

★地区内外行事★

- 2月15日 8クラブ会長幹事会
- 2月17日 地区チーム研修セミナー(八戸)
- 2月22-25日 ポリオワクチン投与(インド)
- 3月17日 地区チーム研修セミナー(八戸)
- 5月12日 地区協議会(八戸)
- 5月17-19日 ロータリー世界平和フォーラム(広島)